

# 2004年6月期第3四半期決算説明会

2004年5月12日

株式会社インターネット総合研究所  
代表取締役所長 藤原 洋

(注) 当資料は、当社の2004年6月期 第3四半期決算説明を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。この資料のいかなる部分も一切の権利は当社に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。また、本資料には2004年6月期の予想にかかわる記載がありますが、これはあくまでも当社の予想であり、その時々状況や多様な要因により変更を余儀なくされることがあります。なお、変更があった場合でも当社は本資料を改定する義務を負いかねますのでご了承ください。

# 目 次

- 1 . 2004年6月期第3四半期決算
- 2 . 2004年6月期各社の事業展開
- 3 . IRIグループの中期事業戦略

# 1 . 2004年6月期第3四半期決算

# 1. 2004年6月期第3四半期決算サマリー

(単位:百万円)

	2003/6月期		2004/6月期							
	1Q~3Q累計	通期	1Q	2Q	3Q	1Q~3Q累計	前年同期比	通期予想	達成比率	
<b>売上高</b>	<b>8,365</b>	<b>11,307</b>	<b>3,871</b>	<b>5,761</b>	<b>4,614</b>	<b>14,247</b>	<b>5,882</b>	<b>20,000</b>	<b>71.2%</b>	
[IPネットワーク事業]	3,363	5,008	2,253	4,015	2,711	8,979	5,616	----	----	
[内訳] IRI単体	---	2,437	1,360	2,992	1,549	5,900	---	8,750	67.4%	
BBTower	---	2,031	616	691	753	2,060	---	3,000	68.7%	
BBX	---	---	149	203	208	561	---	780	71.9%	
IC&O	---	528	115	118	100	333	---	570	58.4%	
IRI-CT	---	329	103	111	125	339	---	400	84.8%	
シアス・アール	---	---	---	13	39	53	---	70	75.7%	
[IPプラットフォーム事業]	4,992	6,287	1,615	1,744	1,901	5,260	268	----	----	
[内訳] IRI単体	---	---	37	57	104	198	---	250	79.2%	
TAU	---	6,287	1,577	1,689	1,819	5,085	---	6,400	79.5%	
[その他事業]	8	11	2	2	2	7	1	----	----	
[内訳] IRI-USA,Incなど	---	11	2	2	2	7	---	10	70.0%	
<b>売上総利益</b>	<b>1,230</b>	<b>1,704</b>	<b>346</b>	<b>544</b>	<b>958</b>	<b>1,848</b>	<b>618</b>	<b>----</b>	<b>----</b>	
<b>販管費</b>	<b>1,451</b>	<b>2,054</b>	<b>568</b>	<b>581</b>	<b>685</b>	<b>1,833</b>	<b>382</b>	<b>----</b>	<b>----</b>	
内、連結調整勘定償却	7	7	0	0	0	0	7	----	----	
<b>営業利益</b>	<b>221</b>	<b>350</b>	<b>221</b>	<b>36</b>	<b>273</b>	<b>15</b>	<b>236</b>	<b>160</b>	<b>9.4%</b>	
持分法による投資損益	520	721	4	6	6	16	536	----	----	
<b>経常利益</b>	<b>820</b>	<b>1,136</b>	<b>232</b>	<b>165</b>	<b>196</b>	<b>201</b>	<b>619</b>	<b>60</b>		
<b>当期純利益</b>	<b>890</b>	<b>1,487</b>	<b>10</b>	<b>187</b>	<b>482</b>	<b>305</b>	<b>1,195</b>	<b>500</b>	<b>61.0%</b>	

**売上高** 142億47百万円 グループ子会社群が自立成長フェーズに入り堅調に拡大。

・IPネットワーク事業:単体のエンタープライズ向けビジネスの立上がりと積極的な営業展開で拡大。BBTowerのデータセンターも堅調。

・IPプラットフォーム事業:デジタル家電市場の追い風に乗る子会社TAUの映像・画像事業が順調に拡大。

1Q~3Q累計 売上総利益 18億48百万円 / 営業利益 15百万円 / 経常損失 2億1百万円 / 当期純利益 3億5百万円

・3Q単独では上場来初の営業利益、経常利益、当期利益の同時黒字化を達成。

・2QにIRI単体の増資に伴う新株発行費用 1.2億円が発生。・3Qにパソナテックの株式売却による特別利益 4.8億円を計上。

## 2. 2004年6月期第3四半期決算: 財政の状況

(単位:百万円)	2002・6月期 決算期	2003年6月期				2004年6月期			前期末比 増減
		第1四半期	中間期	第3四半期	決算期	第1四半期	中間期	第3四半期	
<b>流動資産</b>	<b>4,987</b>	<b>4,814</b>	<b>4,880</b>	<b>5,243</b>	<b>6,278</b>	<b>6,933</b>	<b>12,229</b>	<b>10,820</b>	<b>72.3%</b>
うち 現金及び預金	1,447	2,014	1,614	1,330	2,256	2,256	5,004	4,047	79.4%
うち 受取手形・売掛金	1,645	1,737	2,098	2,865	2,843	3,513	6,227	5,654	98.9%
<b>固定資産</b>	<b>5,110</b>	<b>4,924</b>	<b>4,691</b>	<b>4,577</b>	<b>4,075</b>	<b>4,287</b>	<b>4,342</b>	<b>5,981</b>	<b>46.8%</b>
うち 有形固定資産	2,124	2,111	2,103	2,109	2,081	2,250	2,243	2,295	10.3%
うち 無形固定資産	37	34	32	54	48	50	194	2,000	4066.7%
うち 投資その他資産	2,948	2,779	2,556	2,413	1,945	1,986	1,904	1,685	-13.4%
<b>資産合計</b>	<b>10,097</b>	<b>9,740</b>	<b>9,571</b>	<b>9,820</b>	<b>10,354</b>	<b>11,220</b>	<b>16,572</b>	<b>16,802</b>	<b>62.3%</b>
<b>流動負債</b>	<b>2,715</b>	<b>2,123</b>	<b>2,481</b>	<b>3,503</b>	<b>4,247</b>	<b>4,773</b>	<b>7,785</b>	<b>6,943</b>	<b>63.5%</b>
うち 支払手形及び買掛金	1,526	1,610	1,881	2,396	2,511	2,801	5,676	5,027	100.2%
うち 短期借入金	406	450	400	400	740	990	1,040	600	-18.9%
<b>固定負債</b>	<b>961</b>	<b>961</b>	<b>814</b>	<b>740</b>	<b>724</b>	<b>749</b>	<b>633</b>	<b>565</b>	<b>-22.0%</b>
うち 退職給付引当金	79	82	86	88	90	94	97	97	7.8%
うち 長期未払金	880	877	727	650	573	626	534	444	-22.5%
<b>負債合計</b>	<b>3,677</b>	<b>3,084</b>	<b>3,295</b>	<b>4,243</b>	<b>4,972</b>	<b>5,523</b>	<b>8,419</b>	<b>7,509</b>	<b>51.0%</b>
<b>少数株主持分</b>	<b>416</b>	<b>483</b>	<b>466</b>	<b>447</b>	<b>793</b>	<b>1,104</b>	<b>924</b>	<b>993</b>	<b>25.2%</b>
<b>資本金</b>	<b>2,188</b>	<b>2,191</b>	<b>2,202</b>	<b>2,202</b>	<b>2,226</b>	<b>2,226</b>	<b>3,640</b>	<b>3,843</b>	<b>72.6%</b>
<b>資本合計</b>	<b>6,003</b>	<b>5,687</b>	<b>5,350</b>	<b>5,129</b>	<b>4,587</b>	<b>4,592</b>	<b>7,229</b>	<b>8,298</b>	<b>80.9%</b>
<b>負債・少数株主持分および資本合計</b>	<b>10,097</b>	<b>9,740</b>	<b>9,111</b>	<b>9,820</b>	<b>10,354</b>	<b>11,220</b>	<b>16,572</b>	<b>16,802</b>	<b>62.3%</b>

### < 前期末残高との比較 >

#### 流動資産の増加

- ・現金及び預金の増加は、増資・株式売却など
- ・売掛金は、売上増加
- ・無形固定資産の増加
- ・平成電電からのVAS事業買収による営業権計上

#### 流動負債の増加

- ・買掛金は、売上増加に伴う仕入・外注の増加
- ・少数株主持分の増加
- ・BBTowerの第三者割当増資に伴う少数株主比率の上昇

#### 第三者割当増資新株未発行残額8億円(概算)、発行キャンセル

- ・当面の事業資金の確保により、第三者割当増資に係る包括契約(割当先:リーマン・ブラザーズ・コーポレーション・アジア・リミテッド)における総額20億円の増資のうち、8億円(概算)の新株発行をキャンセル。

#### IC&O(現:IRI-Com)が第三者割当増資実施、IRIが全株式引受け

- ・グループ内の連携を深めグループの競争優位性を強化。
- ・発行総額:1億8,005万円、増資後の資本金:3億9,002万5千円、  
増資後のIRIの持株比率:66.7%(会社分割( ))による株式発行[75,010株]後の持株比率:94.3%)  
( )6/30開催予定の臨時株主総会にて承認、7/1分割期日

#### B / Sの改善により株主還元を積極的に取り組む

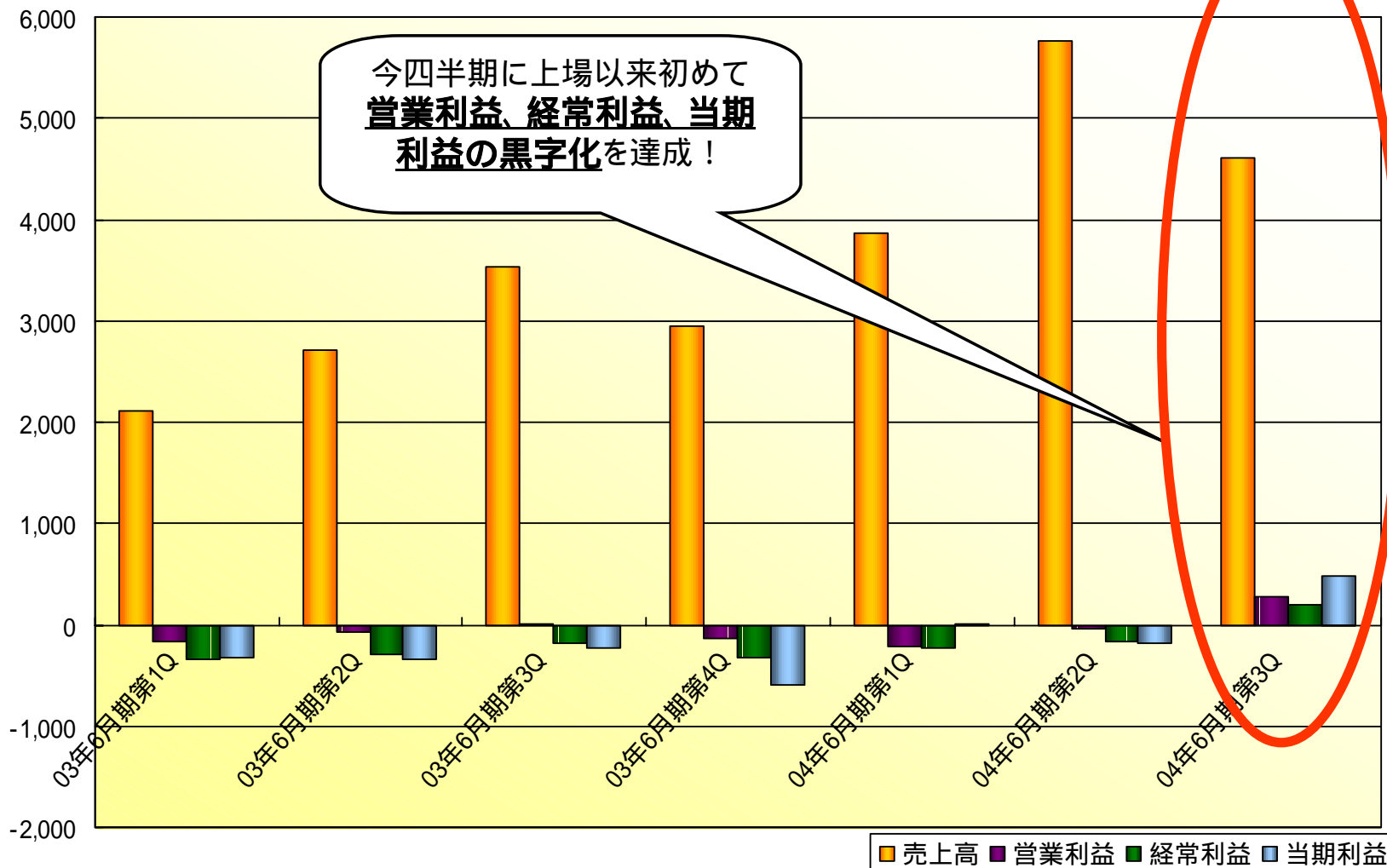
- ・2004年6月末をもって、1:2の株式分割を実施。(新株券交付日:2004年8月20日予定)

#### 関連子会社パソナテックの上場(2004年3月9日)、株式売却益発生

- ・株式会社パソナテック(技術者派遣事業/当社持分法適用関連子会社)がJASDAQ市場に3月9日上場。
- ・流動性提供のため、保有株式を一部売却。(出資比率:約25% 約17%へ)  
これにより4億98百万円の特別利益(連結)が発生。

# 4. 四半期推移

(単位:百万円)



## 2 . 2004年6月期各社の事業展開



# 1. 連結業績の会社別内訳

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		経常利益		当期利益	
	通期予想	第1～第3四 半期実績	達成率	通期予想	第1～第3四 半期実績	通期予想	第1～第3四 半期実績	通期予想	第1～第3四 半期実績
IRI単体 ( ):3/15業績修正	9,000 (8,500)	6,099	67.8%	100 ( 100)	140	300 ( 270)	343	675 ( 70)	560
TAU	6,400	5,085	79.5%	450	434	450	433	330	323
BBTower	3,000	2,060	68.7%	290	149	255	119	275	175
BBX	780	561	71.9%	390	328	380	322	390	330
IC&O (IRI-Com )	570	333	58.4%	90	70	90	72	125	44
IRI-CT	400	339	84.8%	15	11	15	10	15	10
その他	80	60	75.0%	15	11	20	12	20	12
合計	20,230	14,541	71.9%	160	44	70	187	760	682
【連結修正】 ( ):3/15業績修正	20,000 (19,500)	14,247	73.1%	160 (65)	15	60 ( 110)	201	500 (500)	305

IC&O(インターネットシーアンドオー)は、4月1日を持ってIRI Com(IRIコミュニケーションズ)に社名変更いたしました。

## 2. 【事業別展開】IPネットワーク事業:IRI (単体) (株)インターネット総合研究所

2004年6月期1Q実績	売上:1,397百万円	営業利益:	125百万円
2004年6月期2Q実績	売上:3,049百万円	営業利益:	34百万円
2004年6月期3Q実績	売上:1,653百万円	営業利益:	19百万円

### GNSP (General Network Service Provider)事業者として新子会社IRIコミュニケーションズ(IRI Com)が始動

IRIグループ企業であることを明確にし、IPネットワーク事業(通信事業)分野の中核と位置付けるべく、IC&Oの社名を変更。

IRI-Comにグループのリソースを集中し、IRI-Comが従来行なっていた『マネジメント・サービス(MSP)』事業に加え、新たに『アドバンスト・ネットワーク・インテグレーション(AdNI)事業』、『ヴァーチャル・アクセス・サービス(VAS)事業』を展開。



### 会社分割によるIPネットワーク事業のIRI Comへの譲渡

IPネットワーク事業を再編し、コア事業を担う子会社に経営資源を集中

IRI本体は、ユビキタス研究所を中心とした研究開発による新規事業開発、グループ本社としてのグループ戦略立案および関係会社管理を行う。

分割日程

分割契約書承認取締役会:5月11日、分割契約書承認(当社臨時株主総会):6月30日(予定)、  
分割期日:7月1日(予定)

### 3. 【事業別展開】IPネットワーク事業：BBTower (株)ブロードバンドタワー

2004年6月期1Q実績 売上： 616百万円	営業利益： 4百万円
2004年6月期2Q実績 売上： 691百万円	営業利益： 64百万円
2004年6月期3Q実績 売上： 753百万円	営業利益： 81百万円

#### 世界最大規模のトラフィック発信需要に伴いGbps対応のサービスを開始

##### データセンター稼働率

2004/3末、81%を超える。2004/6期4Q稼働予定にて増床準備中

##### トラフィック量

2004/4現在、5Gbps超える

#### 付加価値型iDC事業の開始

##### ネットシネマ事業

- 2003/10～'04/3:「ラヴスト！」4本立て順次配信
- 2004/1～'04/3:「NO NAME」配信
- 2004/3～:「うさぎのもちつき2」配信
- 2004/5～:最新作「プチ美人とお金」配信予定
- 2004/2 ネットシネマ本格展開を目的とした株式会社ブロードバンド・ピクチャーズ設立
- 2004/4 NHKエンタープライズ21の協力によりドキュメンタリー作品の制作に進出
- 2004/6期 ドキュメンタリー作品10本以上を企画・制作・配信予定
- 2005/6期 ドキュメンタリー作品50本を企画・制作目標



#### オンライントレード証券のイー・トレード証券のiDCサービスを受託

安定した運用実績、技術力の高さ、増大するトラフィックに対応したネットワーク環境の構築が評価された。

2004年6月期1Q実績	売上: 149百万円	営業利益: 153百万円
2004年6月期2Q実績	売上: 203百万円	営業利益: 100百万円
2004年6月期3Q実績	売上: 208百万円	営業利益: 75百万円

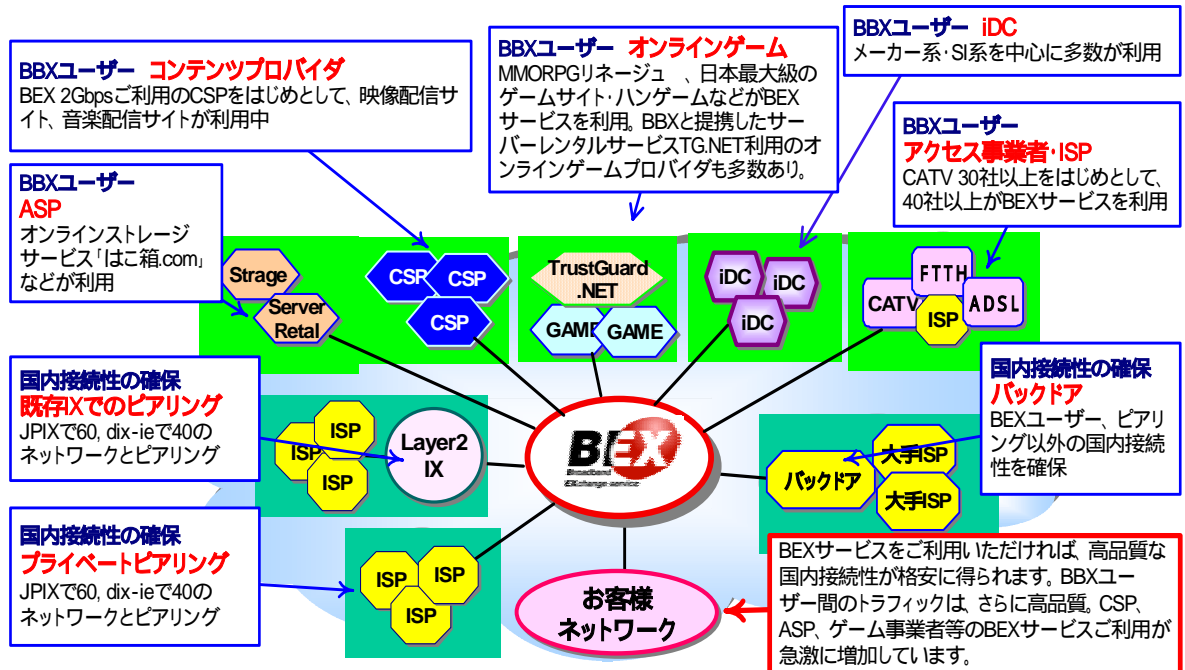
当期より連結子会社化。ブロードバンド・ネットワーク事業に経営資源を集中。

ブロードバンド通信サービス「BEX」の顧客数が着実に増加し、売上拡大。2004年1月現在、50社強が接続。

企業向けIP電話「BEX Phone for Enterprise」を提供中。

速やかな単月黒字化・キャッシュフローの黒字化が目標。

## BEX(ブロードバンドエキスチェンジサービス)の接続性とご利用中のユーザー



2004年第1Q実績	売上:1,577百万円	営業利益: 99百万円
2004年第2Q実績	売上:1,689百万円	営業利益: 70百万円
2004年第3Q実績	売上:1,819百万円	営業利益: 265百万円



## デジタル家電需要増加の追い風に乗る足元好調

デジタル家電開発の急増: 液晶TV、液晶PROJ、DVD、の開発案件急増  
 センシング技術開発案件の拡大: IPカメラ、フラットパネル応用製品へ適用  
 今期は過去最高の営業利益の計上を見込む

## ユビキタス端末開発事業へ - 今後、ユビキタスとの融合をさらに強化

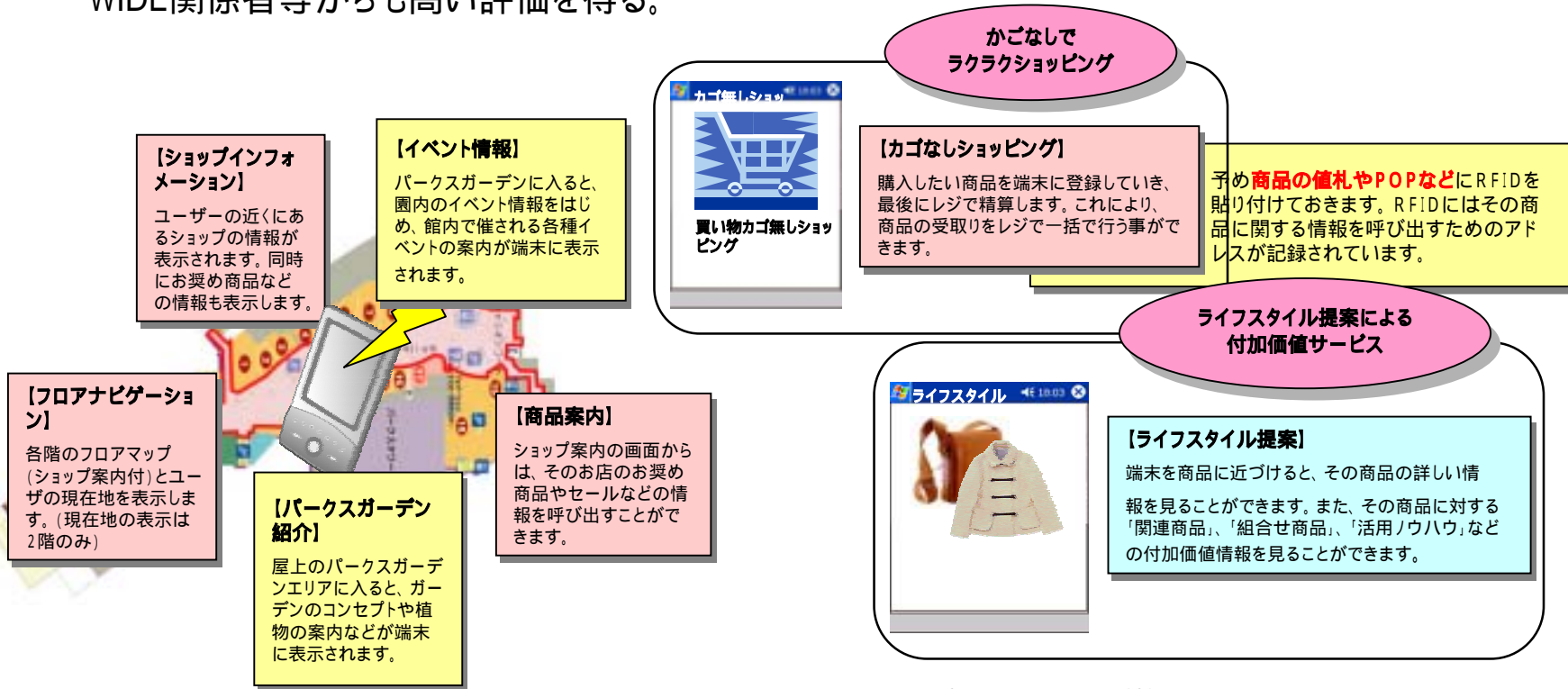


## 『歩行者ネット天国』実証実験

総務省の外郭団体「通信・放送機構(TAO)」より受託。大阪なんばパークス、東日本橋商店街で実証実験を実施。性格が異なる地域をIPv6無線ネットワークで接続し、PDAやRFIDを活用してユビキタスビジネスを構築した

実験の様子はTV、新聞、WEBなどで取り上げられ、IRIの認知度を高めた。

実証実験用システムの他に、IPv6を活用したシステムを開発し、IPv6サミットで発表。WIDE関係者等からも高い評価を得る。



### 3 . IRIグループの中期事業戦略



## 【Everything on IP! & IP on Everything !】

20世紀の半導体技術のように、21世紀の産業創出のもととなる技術革新は  
IP (Internet Protocol) 技術である

あらゆる情報、文化、社会活動をIPネットワーク上に実現していく！



# IRIの歩みと方向性～さらなる成長へ

常に先の時代を見据え、IP技術によって進化する  
新ネットワーク事業成長分野を創出

## 【黎明期】創業

学術分野から  
産業へインター  
ネット技術・ノ  
ウハウを移転

## 【種蒔き・育成期】IRIグループの構築

通信ネットワーク産業をIP技術で再構築

## (1996) 創業



売上高  
11億円

(1999) RBBToday.com Webメディア展開

(1998) 中立のストリーミング配信

(1997) 国内最大級のIX

(2001) 技術者派遣、オンサイト運用

(2001) L3IX事業  
広帯域シームレスネットワーク

(2000) IPネットワーク事業中核  
ブロードバンドに特化したABC

(2002) IPプラットフォーム事業の中核  
ユビキタス端末開発

(2003) グループ研究開発機構  
(ユビキタス環境の研究)

(2004) IPネットワーク事業の中核  
(VAS、ADNI、MSP事業)

## 【新たな種蒔きへ】



売上高  
1,000億円

売上高  
200億円

## 【収穫・成長期】グループ企業の上場



1995年

2000年

2005年

2010年

本社機能とグループ会社の役割を明確化した  
『連邦的独立経営』によりグループ企業価値の  
増大を目指す



各グループ子会社は上場戦略を推進し自己資金調達力を強化  
事業環境に即した効果的経営と迅速な意志決定を推進し事業強化を図る

# 個別事業戦略 : IPネットワーク事業

WEBサーバー  
運用支援サービス

トラフィック交換  
支援サービス

無限の  
可能性

新たなIPネットワークシステムの  
構築運用支援サービス



ファシリティ

ネットワーク

コネクタステープネットワークを軸に  
産業構造の変革と新ビジネスモデルの構築

**自動車産業分野**

超高速ブロードバンドの必要性  
車載システムの普及に伴う波及効果大。

**情報家電分野**

家庭内ネットワークへの、外部からの安全な接続を可能とし、自在なコントロールを実現。

**金融・証券分野**

自宅での決済処理はもとより、個々の店舗においても顧客相談がTVモニターによる遠隔対応で実現。

**医療分野**

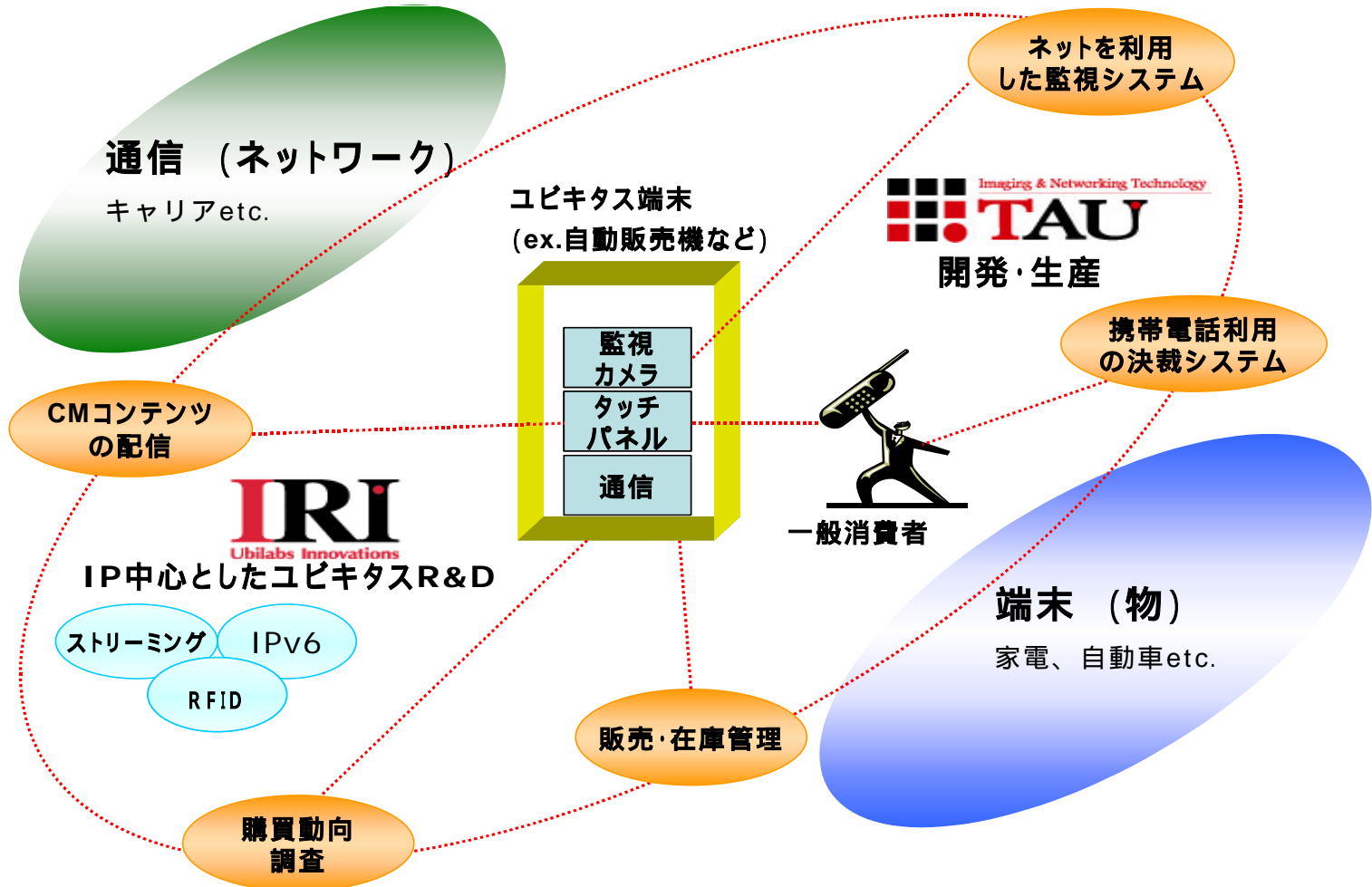
医療機関からの検査データや診断画像等の膨大な情報をネットワーク経由で病院間、病院と製薬会社間で共有が可能になりネットホスピタルが進展。

**セキュリティ分野、ロボット分野、環境分野等**

システム

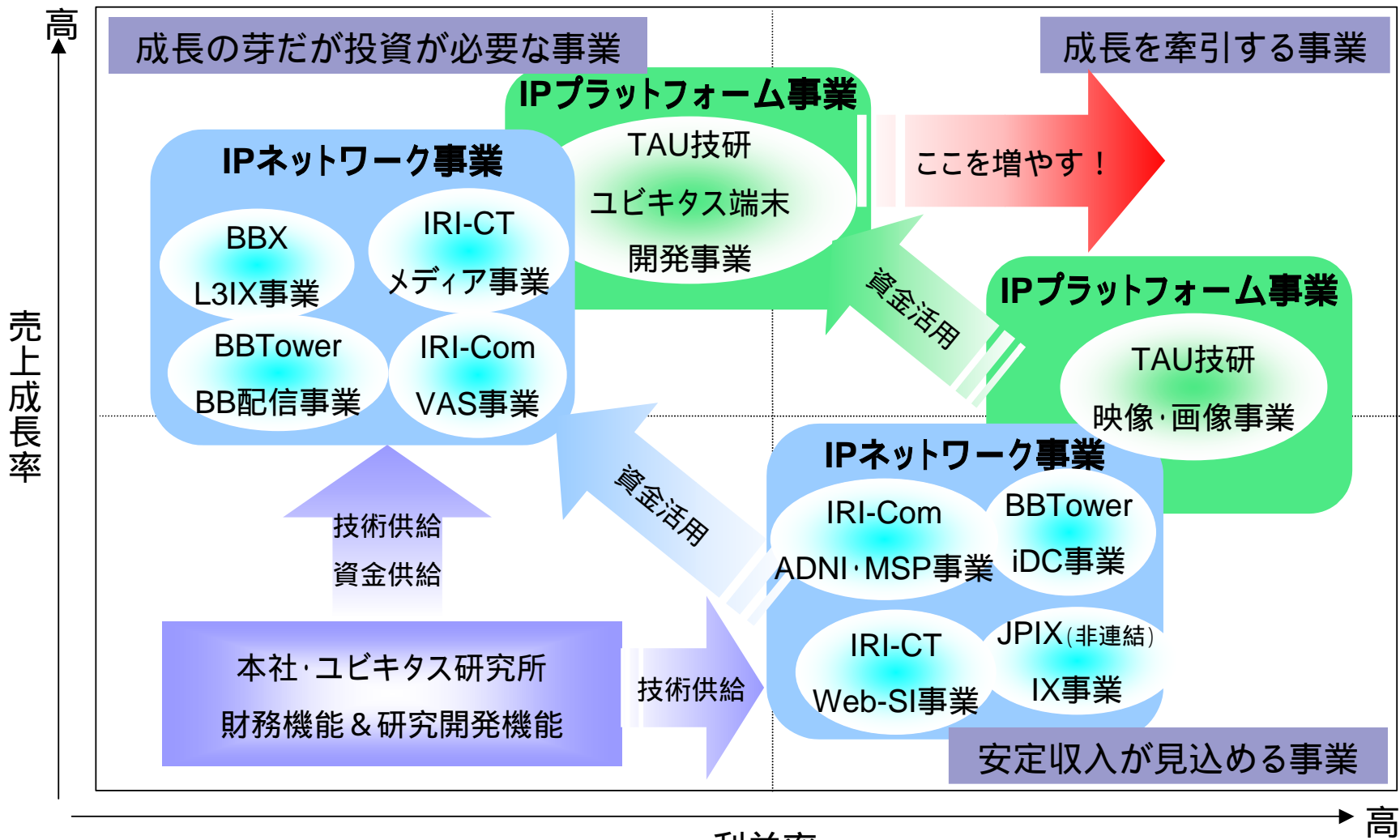
## ユビキタステクノロジー展開事例

～物とネットワークの融合～



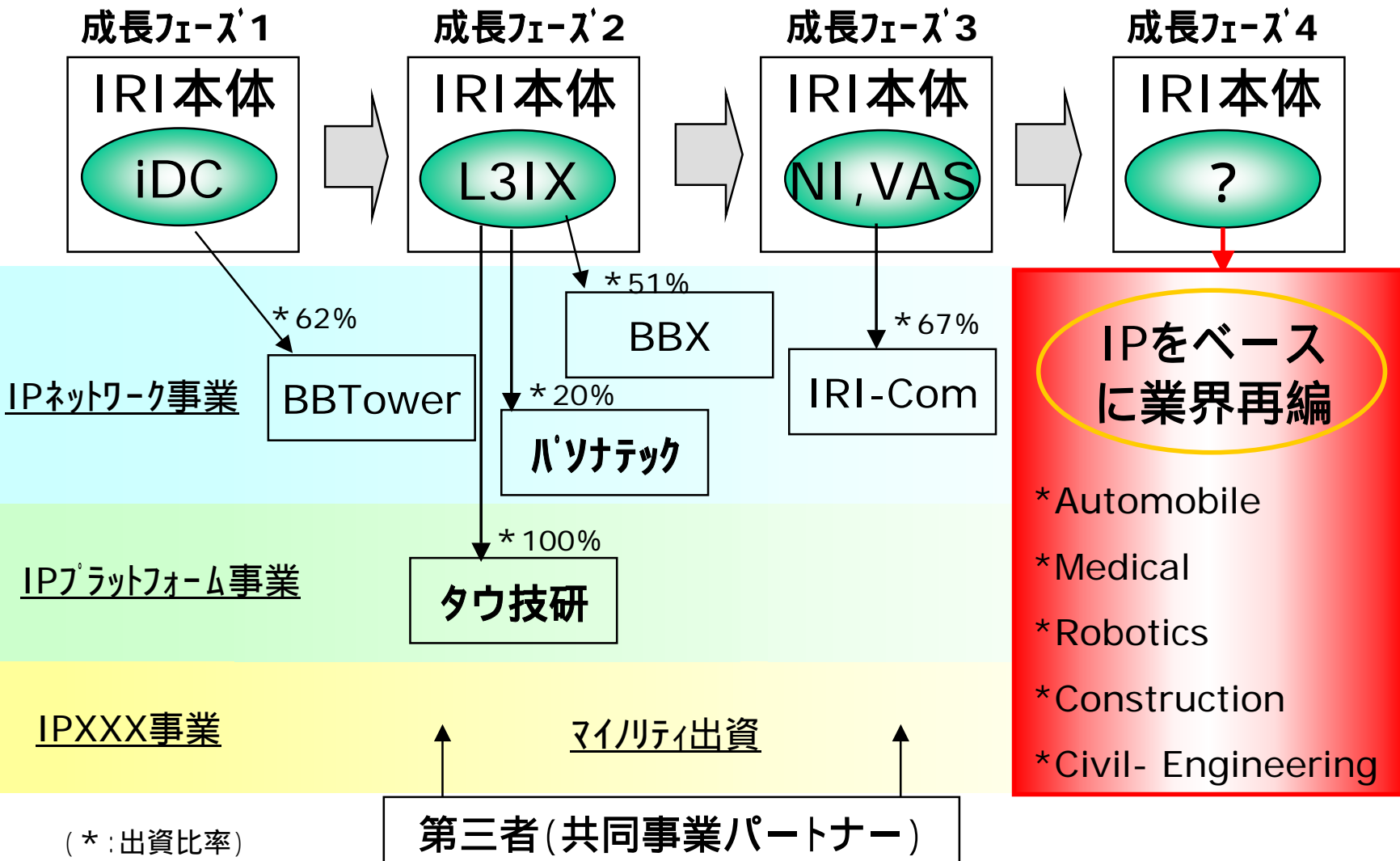
# IRIグループの既存事業の戦略方向

## 経営資源の効率供給



# 第3の事業の柱の創造

## M&Aも視野に入れた展開





# 連結業績推移

(単位:百万円)

